

学校教育目標 「自ら学び 心豊かに たくましく生きる児童の育成」



学校だより

えのき

4月号



皆野町立皆野小学校 令和3年4月8日 発行

「入学、進級、おめでとうございます！」

校長 坂本 勉

この度、小鹿野小学校より着任しました、坂本 勉（さかもと つとむ）と申します。前任の門倉校長先生が中心となって進めた数々の教育活動や、地域に誇れる皆野小学校の素晴らしい伝統を今後も引き継いでいく所望でございます。しかしながら、保護者の皆様や地域の皆様の協力なしでは、到底叶えることはできません。今後とも変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

私事ではありますが、教諭で7年間、教頭として2年間勤務をさせて頂いた皆野小学校に、校長として勤務することができる喜びとともに、身が引き締まる思いで一杯です。保護者の皆様や地域の皆様は、大変積極的で、快く学校に支援を頂けると、前校長より引き継ぎました。今まで通りとはいかず、いたらぬ点も数多く目立つことだと思いますが、よろしくお願いいたします。

さて、新しい学年が始まり、子どもたちは何か気持ちの上で一回り大きくなったような気がするのではないのでしょうか。4月5日に新年度準備に来てくれた新6年生を見ていると、晴れ晴れとした顔つきで皆野小学校のよい伝統を引き継いで頑張ろう！ そんな感じが感じられました。

本校では、3月には60名が卒業していきましたが、この4月には、新たに40名が入学して、全校児童306名で令和3年度がスタートしました。

新年度は新しい出会いによって始まります。人の一生は人との出会いを通して、「心を養い、考えを深め、生き方を探る」と言われます。このことは、子どもを指導する立場の者として心に焼きつけておく必要があると思います。



そして、教師と子どもと保護者が「お互いに、よい出会いであった」と言えるようでありたいと思います。教職員も、新年度のスタートに当たり、子どもたちの自己実現のためにあらゆる面から指導や支援をしていきたいと、気持ちを新たにしております。一人ひとりの子どもが、登校するのが楽しみにできるような魅力あふれる学習の展開を図るとともに、どの子も安心して安全に過ごせるような教育環境を整えていきたいと考えています。

全教職員で全児童を教え見守り、地域と共に歩む学校づくりを目指してまいりますので、保護者・地域の皆様のご支援・お力添えを賜りますよう、よろしくお願いいたします。